

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	松尾恵太郎
2. 研究課題名	遺伝性乳がん関連遺伝子変異の頻度と乳がんリスクへの寄与の大きさを検討する研究(2017-2-22)
3. 研究の目的・方法	<p>本研究では、BRCA1/2等の高浸透率の遺伝子変異の日本人一般集団における頻度、および乳がん罹患への影響を解明し、家族性乳がんに対する一次予防ならびに二次予防の個別化の基盤となる情報を構築することを目的とする。具体的には米国がん診療ネットワークNCCN (National Comprehensive Cancer Network)が提唱する遺伝性・家族性乳癌・卵巣癌のハイリスク者の検討(Genetic/Familial High-Risk Assessment: Breast and Ovarian, version 2.2016)において、陽性であった場合に乳がんMRI検査を推奨するとされている、BRCA1/2、ATM、CDH1、CHEK2、PALB2、PTEN、STK11、TP53の家族性乳がんリスクを決定する遺伝子変異の一般集団における頻度と乳がんリスクへの寄与の大きさを評価することを目指す。</p> <p>研究期間：平成29年3月16日から2023年3月31日 (遺伝子解析：行う)</p>
4. 研究の対象となる方	「初診患者を対象とした、がんに対する遺伝的多型性と環境要因の交互作用の研究」(愛知県がんセンター2016-2-9)に参加した2001年-2005年に愛知県がんセンター病院で診断された乳がん患者700名並びに、非がん対照者1400名の計2,100名を対象とする。
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(DNA) 診療情報内容(年齢、臨床情報、遺伝子変異情報)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX：(052-764-2963)
e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)